

# 第37回黒羽芭蕉の里全国俳句大会開催要項

選者 星野 高士・高田 正子・小澤 實

(「玉藻」主宰)

(「青麗」主宰)

(「澤」主宰)

高柳 克弘・星野 乃梨子

(「鷹」編集長)

(下野新聞俳句選者)

## ●自由題の部

作品形式 2句1組【新作未発表作品・四季雑詠・前書不可・何組でも可】

投句料 1組1、000円【郵便振替または現金書留】※切手での支払い不可

【郵便払込先】口座記号番号：00270-0-118408

加入者名：黒羽芭蕉の里全国俳句大会実行委員会

※払込手数料は自己負担となります。

☆窓口にお持ちの場合は現金でお支払いください。

## 応募方法

所定の投句用紙に作品と必要事項を記入し、郵送もしくは窓口へお持ちください。

投句用紙は、大田原市のホームページからもダウンロードできます。  
[ <https://www.city.ohkawara.tochigi.jp/~kwrashi/> の情報 ↓ 「俳句大会」で検索 ]

応募締切 令和8年3月6日(金) 厳守 (当日消印有効)

## 賞

黒田杏子賞1句、選者ごとに推薦1句・特選3句・秀逸8句・佳作50句  
上位入賞者には郵便にてご連絡いたします。

▼作品応募後の訂正や、審査に対するお問い合わせには応じられません。

▼他の大会や俳誌等への二重投稿、あるいは類句や類想句と明らかになった場合には、賞の発表後でも失格となります。

▼応募された皆様の個人情報、本大会のご案内と作品集の発送のために使用します。

## ●席題の部 (先着180名) ※定員になり次第締切

日程 令和8年6月28日(日) 9時受付開始、10時開会

11時投句締切、選評、講演、表彰式(自由題・席題)、16時閉会

会場 ホテル花月 栃木県大田原市黒羽向町2 (☎0287-54-1105)

作品形式 1人1句(大会当日9時に席題を発表)

参加費 1,500円(昼食付)【当日申し受けます】

賞 選者ごとに推薦1句・特選1句・秀逸2句・入選5句

講演 講師 マブソン青眼 氏 (「青眼句会」主宰)

「アニミズムの旅としての『おくのほそ道』」

## ●作品集

自由題の部投句者全員に進呈いたします。(席題の部欠席者には7月中旬に発送いたします)

# ●作品応募・お問合せ先

〒324-8641 栃木県大田原市本町1-4-1

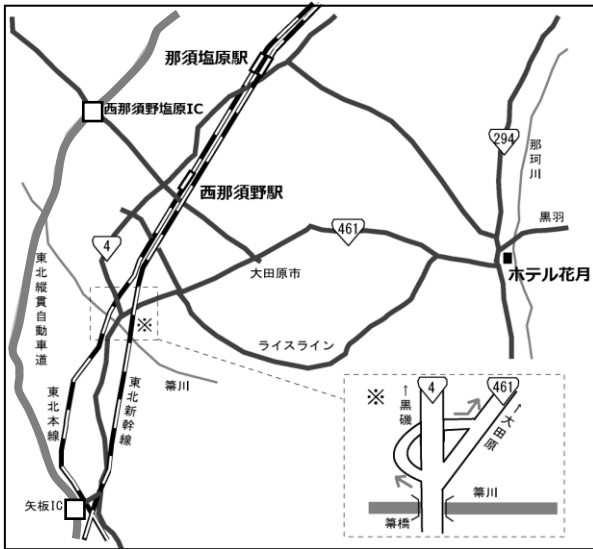
大田原市役所 産業文化部 文化振興課内

黒羽芭蕉の里全国俳句大会事務局 (☎0287-23-3129)

※感染症等の事情により、内容を変更する場合がございます。  
何とぞご了承くださいますようお願いいたします。

主催 黒羽芭蕉の里全国俳句大会実行委員会・大田原市  
後援 栃木県・大田原市教育委員会・朝日新聞宇都宮総局・下野新聞社・栃木県俳句作家協会

## 交通のご案内



- 東北自動車道  
浦和IC→(80分)→矢板IC→(35分)→ホテル花月  
仙台宮城IC→(120分)→西那須野塩原IC→(35分)  
→ホテル花月
- 東北新幹線  
東京→(75分)→那須塩原駅東口→(大田原市営バス  
仙台→ 雲巖寺線28分)→向町停留所から徒歩2分
- 宇都宮線(東北本線)  
上野→(約150分)→西那須野駅東口→(関東自動車バス  
五峰の湯行き33分)→向町停留所から徒歩2分  
那須塩原駅東口→(大田原市営バス雲巖寺線28分)→  
向町停留所から徒歩2分

★無料送迎バス(予約制)  
那須塩原駅【西口】から9時15分頃に送迎バスを運行予定  
です。大会終了後、会場から同駅までお送りします。

### ●宿泊・観光等

宿泊場所や観光案内については、ホテル花月または  
大田原市観光協会までお問い合わせください。

ホテル花月 ☎0287-54-1105

大田原市観光協会 ☎0287-54-1110

# 第37回黒羽芭蕉の里全国俳句大会

令和8年6月28日(日)

於 ホテル花月

俳聖松尾芭蕉が「おくのほそ道」紀行中、長く寛いだ黒羽の地から  
俳句を通し、人と人との心の和を広げていきたいと願っております。